取扱説明書

保管用

日立蛍光灯器具

FHP45Wシリーズ埋込形基本灯具

HITACHI
Inspire the Next

HT45401-EN14

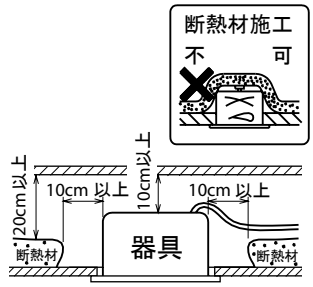
■ 器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。（施工は必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。）

施工説明　**工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠ 警告

■ 取付工事は「取り付けかた」にしたがい確実に行ってください。
取付工事に不備がありますと火災・感電・落下の原因となります。
■ 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
■ 本器具は「断熱材施工」不可形です。断熱材・防音材をかぶせて使用しないでください。右図の空間を確保してください。火災の原因となります。
■ 本器具は天井埋め込み専用です。壁取り付け・天井じか付けおよび傾斜天井への取り付けはしないでください。火災・感電・落下の原因となります。
■ 表示された電源電圧（定格電圧±６%）以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

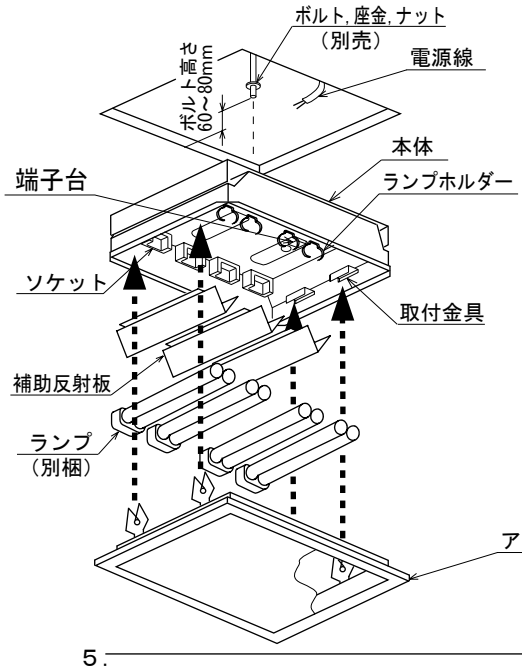


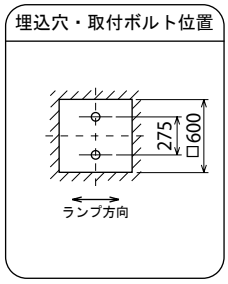
⚠ 注意

■ 本器具は一般屋内用照明器具です。直射日光のあたる場所・湿気の多い場所・振動のある場所・雨の吹き込みを受ける場所・風などが直接あたる場所・腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
火災・感電・落下の原因となることがあります。
■ 蛍光灯は周囲の温度や風などにより明るさが変化します。天井内および室内の換気等による器具への空気の出入りが強い所や低温となる場所では極端に照度が低下します。
■ 絶縁抵抗試験は、必ず５００Ｖ以下の絶縁抵抗計を用いてください。保護機能が作動し、不点灯の原因となります。
■ 周囲温度は、５～３５℃以外では使用しないでください。火災・不点灯の原因となることがあります。

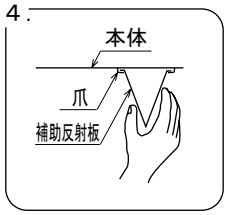
各部の名前と取り付けかた

図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です。

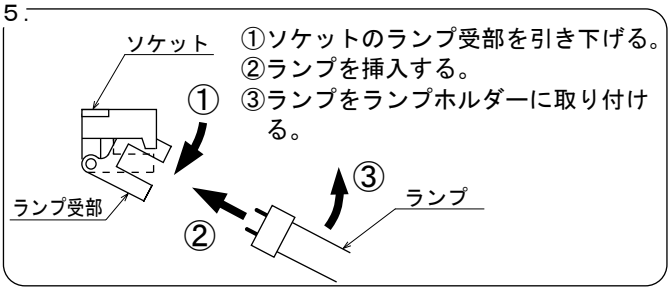




4.

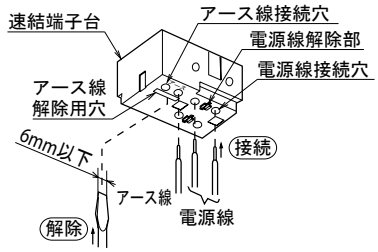


5.



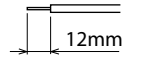
①ソケットのランプ受部を引き下げる。
②ランプを挿入する。
③ランプをランプホルダーに取り付ける。

1. 天井にあらかじめ埋込穴・取付ボルトを用意する。
●埋込穴は周りを野縁などで補強する。
●取付ボルトは器具質量(9.7kg)に十分耐える強度を確保する。
2. 本体の電源穴（φ２５ブッシュ付）より電源線・アース線を引き込み、本体を取付ボルトに確実に取り付ける。
{ナットの締付トルクは０．７～１．０N･mです。}
●取り付けに不備がありますと器具の落下の原因となります。
3. 電源線・アース線を端子台に接続する。
(1) 電源線・アース線を指定の長さにストリップし、接続穴にしっかりと差し込む。
●差し込みが不十分ですと、火災・感電の原因となります。
(2) 電源線・アース線は端子台に接続後、反射板に当たらないように処理する。
●アースはアース線接続穴を使用しD種接地工事を行う。
●解除する場合は、径または幅６mm以下のドライバーで解除部を押し電源線をはずす。
アース線は幅６mm以下のマイナスドライバーを解除用穴に挿入してはずす。



電流容量　２０A

適合電源線：φ1.6・φ2.0の単線
電源線ストリップ長さ



4. 補助反射板をすぼめて、本体の爪に引っ掛け取り付ける。
5. ランプを取り付ける。
6. アクセサリー（別売）の取扱説明書にしたがい、アクセサリーを取り付ける。
7. 工事完了時にランプが正常に点灯するか確認する。

取扱説明　**お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。**

■ このたびは日立照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

■器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
■器具のすきまや放熱穴に金属類を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
■器具やランプを布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。
火災の原因となります。
■煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切ってください。火災・感電の原因となります。
■お手入れやランプ交換は、取扱説明書により確実に行ってください。火災・感電・落下の原因となります。

⚠ 注意

■器具の近くで温度の高くなるもの（ストーブ・ガスレンジ等）を使用したり、近くに燃えやすいものを置かないでください。火災の原因となります。
■ランプ交換の際には、本体表示および、取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。
指定以外のランプを使用すると、火災・不点灯・絶縁不良の原因となります。
■ランプだけを器具から取り外しての間引き点灯はしないでください。火災・短寿命・絶縁不良の原因となります。
■明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃・点検をしてください。
不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。
■３～５年に１回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。

使用上のご注意

■電波の弱い場所（山間部・鉄筋建物等）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
■器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビ等を使用するのはお避けください。
リモコンを操作しても動作しないことがあります。
■器具の近くでワイヤレスマイクの使用はお避けください。雑音が入り正常に動作しないことがあります。
■低温時には明るくなるまでに時間がかかったり、一部明るさのムラが生じることがありますが、異常ではありません。

お手入れ・ランプ交換（必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。）

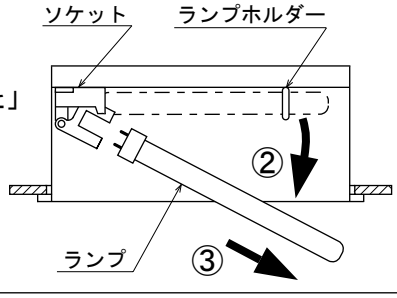
■ランプの口金付近が黒ずみますと、ランプの寿命です。そのままご使用をつづけますと明るさが落ちるだけでなく、器具の寿命も低下させますので、新しいランプとお取り替えください。

禁止	みがき粉・ベンジンなどでふいたり、直接殺虫剤をかけないでください。また器具の水および洗剤での丸洗いは、絶対にお避けください。傷つき・変形・変色・サビの原因となります。
必ずしてください	ランプ・反射板・アクセサリーがほこりなどで汚れますと、明るさが低下します。汚れが目立ちはじめましたら器具よりアクセサリー・ランプをはずし、きれいな布をせっけん水に浸してよく絞ってからふきとり、さらに乾いた布でふいて仕上げてください。 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。
	適合ランプ以外のランプは絶対に使用しないでください。 器具の破損・火災の原因となります。 Hf　適合ランプ：ＦＨＰ４５

●ランプの取りはずしかた

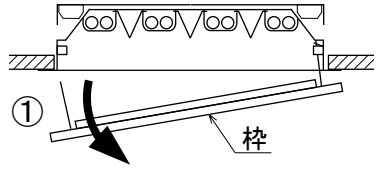
①右記にしたがい、アクセサリーをはずします。
②ランプをランプホルダーからはずします。
③ランプをソケットからはずします。
●ランプの取り付けは、表面「取り付けかた」５.にしたがい取り付けてください。

（ご注意）
●消灯直後(10分以内)はランプが高温ですので素手でさわらないでください。



アクセサリーの取りはずしかた

●本体のソケットに向かって左側の枠を引き下げてください。
（片側は落下防止の為、はずれません。）



アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のところに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。

日立ライティング株式会社　〒101-0041東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5256

2003.12 KTB21379 R0